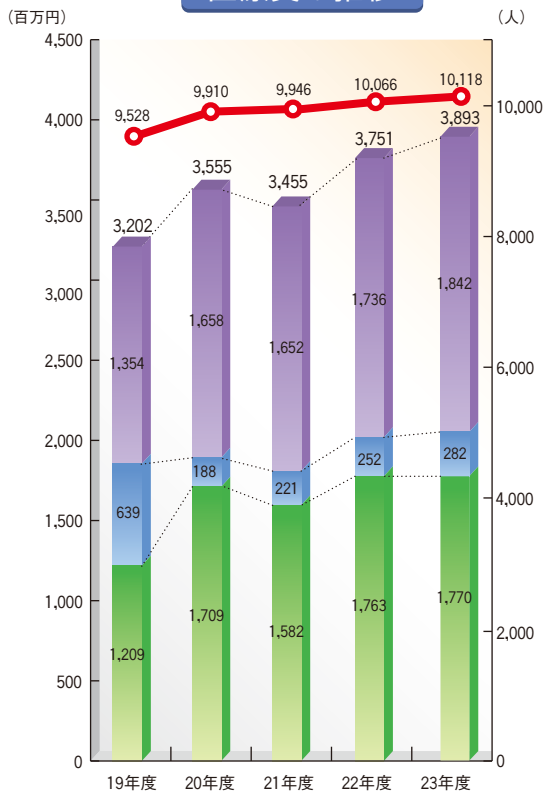


野 木 町

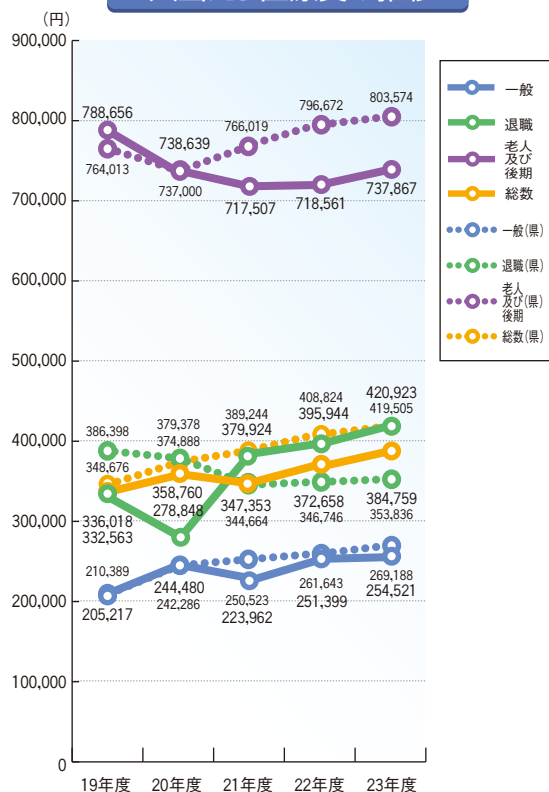
野木町



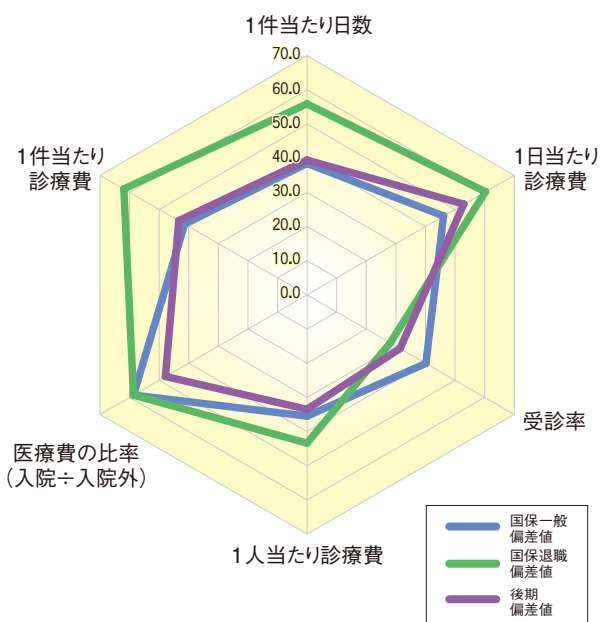
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

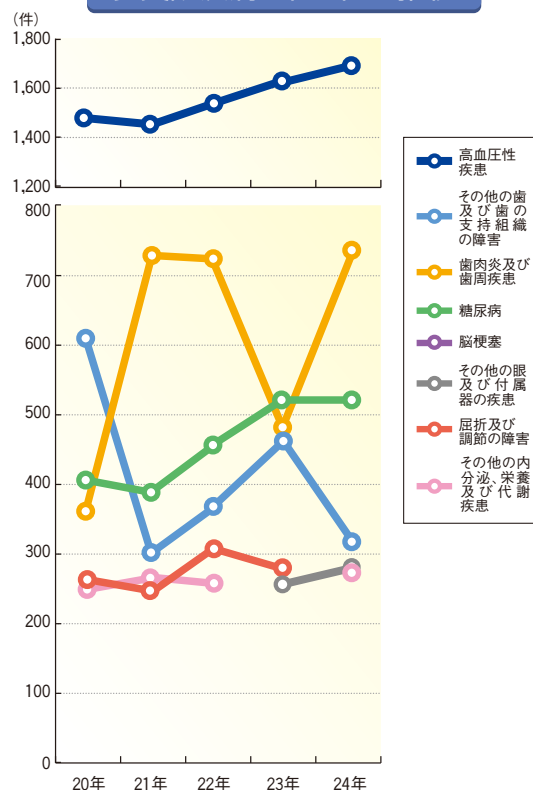


平成23年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

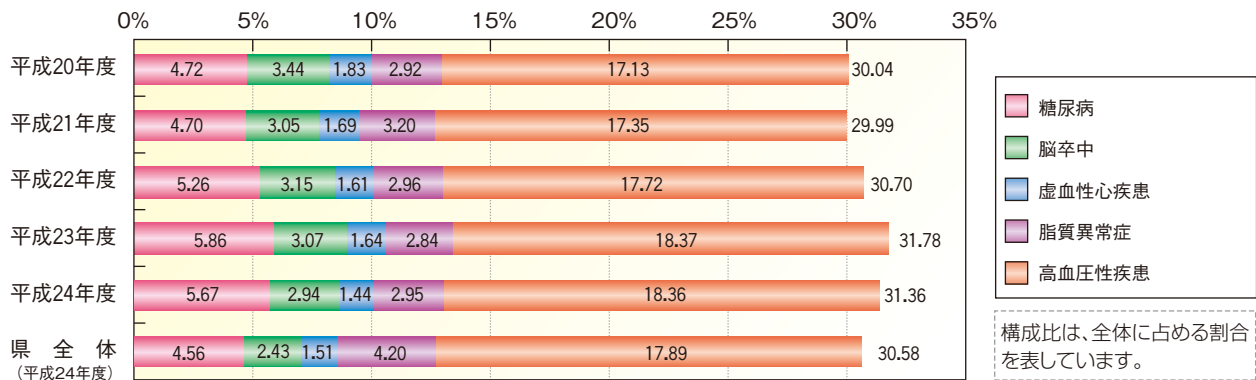


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

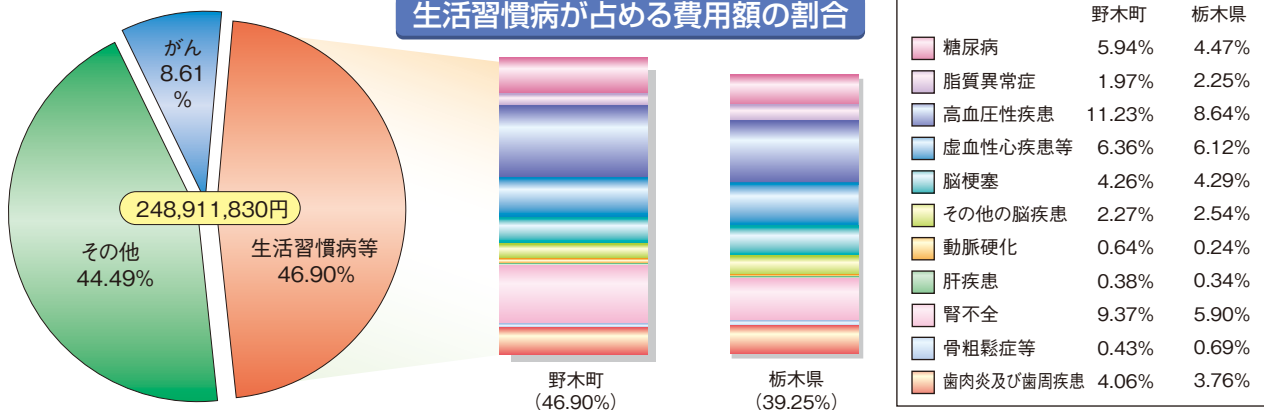
多受診疾病上位6位の推移



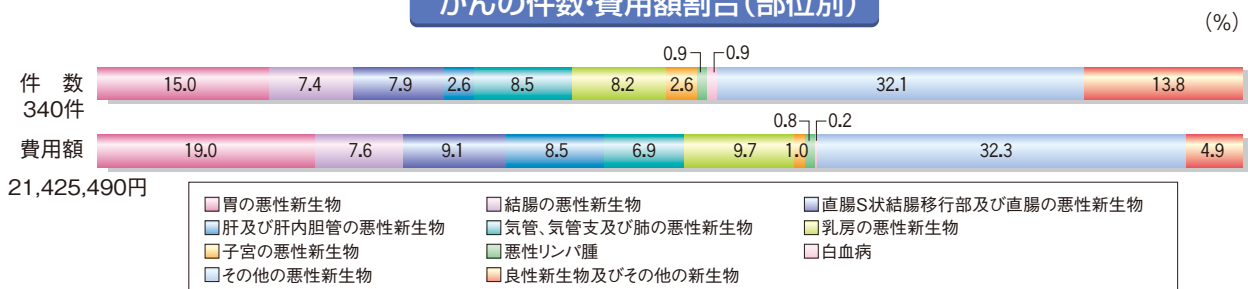
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



野木町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,769,681千円(100.4%)、退職281,598千円(111.8%)、後期1,841,715千円(106.1%)で、全体では3,892,994千円(103.8%)と増加している。()は前年度との比較。
平成23年度平均被保険者数は10,118人で、内訳は一般6,953人、退職669人、後期2,496人である。前年度と比較すると全体で100.5%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は384,759円(12,101円増)、一般は254,521円(3,122円増)、退職は420,923円(24,979円増)、後期は737,867円(19,306円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1人当たりの診療費は全ての法別で平均を下回る低い偏差値となっているが、それ以外での退職は、いずれも高い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の歯及び歯の支持組織の障害、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患で、中でも、2位歯肉炎及び歯周疾患は、前年と比べ件数は1.5倍に、費用額は1.9倍になっている。一方、4位のその他の歯及び歯の支持組織の障害は、前年と比べ件数、費用額共に減少している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脳卒中、虚血性心疾患は過去5年で最も低い値となっている。

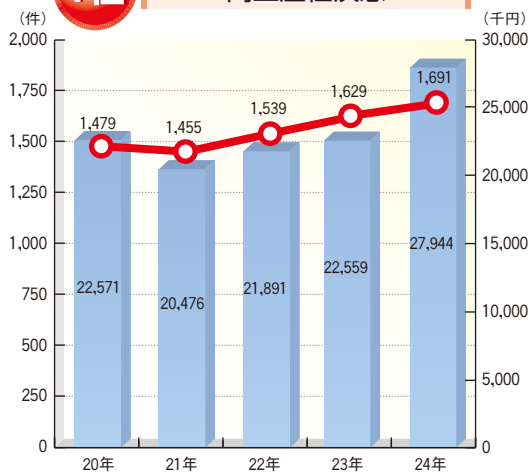
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が248,911,830円で、がんが8.61%、生活習慣病関連が46.90%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.23%、腎不全9.37%、虚血性心疾患等6.36%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数、費用額共に胃の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

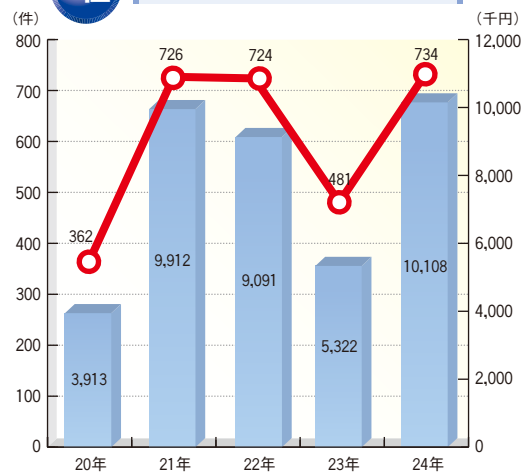
1位

高血圧性疾患



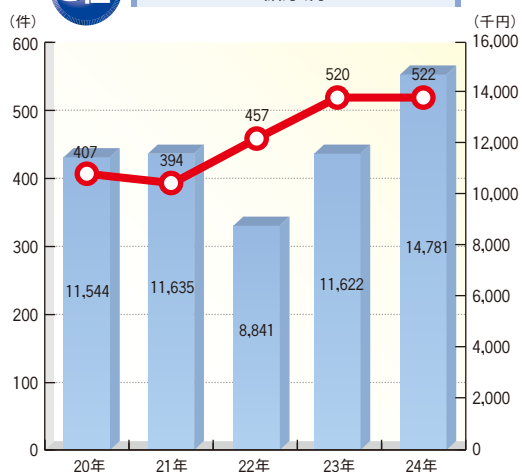
2位

歯肉炎及び歯周疾患



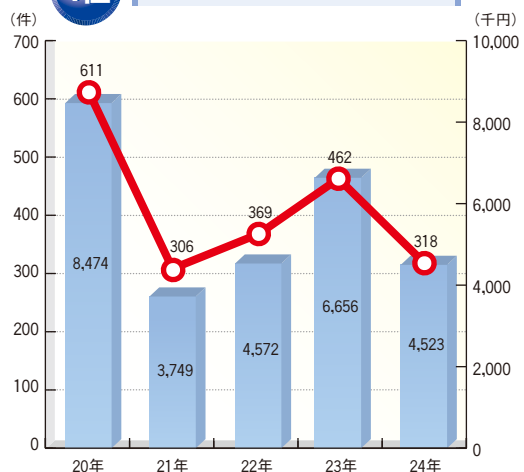
3位

糖尿病



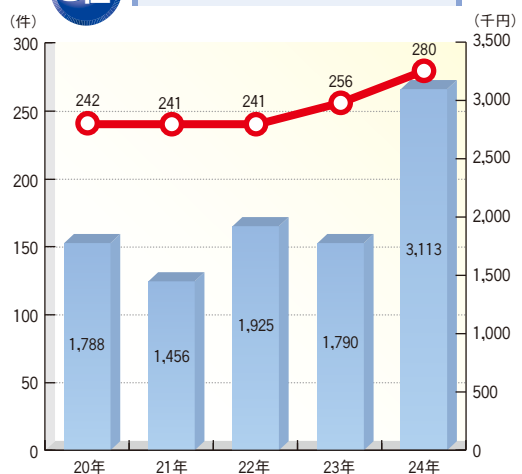
4位

その他の歯及び歯の支持組織の障害



5位

その他の眼及び付属器の疾患



6位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患

